

平成 30 年 3 月 11 日

低気圧接近に伴う列車への影響について

先日（3/9）からの低気圧接近に伴い、降雨と気温上昇により積雪が融けて雪崩や土砂災害、線路及び踏切などの冠水が発生し、設備点検や動作確認などに時間を要しているため、道内の各線区において運転見合わせが発生していました。

そのうち、安全確認ができた線区より順次運転再開していますが、

○ 石勝支線 新夕張～夕張間

○ 釧網線 釧路～網走間

につきましては、冠水した分岐器設備や踏切設備の点検・取替・動作確認などに時間を要すること、また分岐器や踏切等に流入した土砂の除去に時間を要すること、さらには路盤からの湧水が継続している等のため、安全確認と復旧作業にかなりの時間を要することが予想されるため、当分の間、運転を見合わせます。

なお、現時点では当該線区における運転見合わせを一週間以上と想定していますが、今後、復旧工程を順次精査し、復旧見込み等につきましては改めてお知らせします。

< 釧網線 >



【塘路～茅沼間 線路冠水】 3/10 撮影



【茅沼～標茶間 土砂流入】 3/10 撮影

<石勝支線>

○事象発生直後

斜面の崩壊状況
斜面からの湧水



【清水沢～鹿ノ谷間 斜面崩壊等】 3/9 撮影

○土のう設置後

斜面防護用大型土のうの設置状況
斜面からの湧水



【清水沢～鹿ノ谷間 土のう設置等】 3/10 撮影

○斜面除雪後

斜面における除雪状況
斜面からの湧水



【清水沢～鹿ノ谷間 斜面除雪等】 3/10 撮影